



アンコールクライマーズネット (ACN) ニュースレター

by Angkor Climbers net

(株) モンペル、アウトドアギヤ輸入販売 (株) ロストアロー (株) タイカより賛同・支援をいただいています。

<http://www.angkorclimbers.net/>

2017/5/11 第20号

第6回アンコールカップ開催 カンボジアのクライマーを東京オリンピックへ！



ボルダリング 1～3位の中学生トリオ。ボルダリングでは、今回初めて国際ルールと同じ方法で、制限時間中の競技をしました。
中央 1 位 7 年生のヤンファイ、一段高い所に乗っているのに同じ高さですね。左が 2 位のペトラー 9 年、右が 3 位のヤンフェイ 9 年、いずれも ACN 奨学生。2004 年生まれの 1 位ヤンファイまでが、ぎりぎり東京オリンピック出場可能な年齢です。

御礼 7 月 2 日(日)に、シェムリアップ以外で初めての Cambodia Climbing Federation 主催公式戦「Lotus Climbing Cup 2017 presented by Taica corporation」を開催します。(株)タイカの支援をいただき、ACN 卒業生が勤務するプノンペンの「プノンクライム」のご好意で、外国人のお客さん用のインドアジムを使って、カンボジア人の大会を開かせていただきます。「ホールドが足りないので寄贈お願いします」との呼びかけに、早速お応えくださった皆様ありがとうございました。引き続き、お手元に中古ホールド 赤 黄 緑 青 紫 橙色のものがありご寄贈いただける方、6 月下旬までにカンボジアへ渡航予定でホールド運搬にご協力いただける方、事務局までご連絡ください。

info@angkorclimbers.net

事務局 〒182-0025 調布市多摩川 5-3-1-506 電話 042-498-2488

NPO 法人アンコール・クライマーズ・ネット

定期総会 8 月 26 日(土) 17:00～ 山梨県北杜市甲斐大泉「野草茶の店かりん」にて

総会後バーベキューを予定しています。宿泊可。会員には別に出欠通知を送りますが、会員外の方もこの機会に活動の様子をご覧ください。今年は株式会社タイカの支援によるカンボジアからの研修生 2 名も参加の予定です。



今年も、日本からカンボジアからたくさんのボランティアの皆さんに駆けつけていただき、2016年12月11日に第6回アンコールカップが実施できました。ありがとうございます。結果は次の通り。今年も、大勢の女子がトップロープには参加しましたが、リードとボルダリングは参加少数でした。でも、ママになって帰ってきた選手もいます。バタンバンで勉強中でもこの日ばかりは、帰ってきて手伝ってくれる卒業生もいます。女子のみんなには後に続いてほしいです。

CCF Class A leading (Male 12 to 15 years old) 07 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Sambath Pheaktra	14	Krous secondary	1:27:86	12
2	Huy yanfei	14	Krous secondary	1:25:00	11
3	Huy yanfai	12	Krous secondary	2:28:22	11

CCF Class B leading (Male over 16 years old) 10 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Sor Seyha	20	Phnom Climb	1:43:55	top
2	Cho Channy	22	Phnom Climb	2:50:18	16
3	Huy Barang	17	10 Makara high	1:76:00	6

CCF Class C leading (Female over 15 years old) 04 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Phen Sarom	17	10 Makara high	2:54:00	13
2	In Tevy	20	Battambang	0:16:40	6
3	Soeung Chhan	15	Siem Reap high	0:29:71	5

Open Class D (Male Top rope over 16 years old) 18 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Sambath Samnang	18	Samdach ov high	0:59:94	Top
2	Toem Phala	21	PEPY	1:43:72	11
3	Poch Sothearith	18	PEPY	2:06:10	9-

Open Class E (Male Top rope over 12 to 15 years old) 06 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Sambo Panha	15	10 makara high	1:22:80	16-
2	Em Sokunpanha	14	10 makara high	1:27:00	10*
3	Chea Udom	14	Angkor high	1:00:00	9*

Open Class F (Female Top rope over 15 years old) 22 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Rachel	27	England	1:30:55	Top
2	Noerb Chanthang	17	PEPY	1:50:65	8*
3	Emma	27	USA	0:09:35	3*

Bouldering cup on 18-12-2016

Result	Name	OTHER
1	Huy Yanfai	success final route
2	Sambath Pheaktra	success final route
3	Huy Yanfei	success final route

昨年は、アンコールカップ4つのうち1つ、男子オープンがラオスへ行きましたが、今年は女子のオープン1位カップが英国へ渡りました。



カンボジアのクライマーを東京オリンピックへ

クライミングコンペ@カンボジア シェムリアップ
第6回アンコールカップ
DVD上映中 クライミングジム hangout
東京都調布市 京王線柴崎駅

2016年12月11, 18日にカンボジア、シェムリアップのアンコールウォールで開催された、アンコールカップの様子をクライミングジムhangoutにて上映しております。予選の模様を是非、見てみてください！

クライミングジム hangout 〒182-0007 東京都調布市菊野台1-40-3
www.dclimbing-hangout.com | dclimbing-hangout | hangout.info

「楽しい」×「仲間」＝「強さ」

カンボジアとは
東南アジアのタイとベトナムの間にあり、世界遺産アンコールワット遺跡で有名な国です。内陸部に位置するが海に面していることや、多くの人材を送り出す事が今後の発展レベルの向上の鍵かとなっているなど、発展が速く伸びています。

お問い合わせ先
株式会社調布市社会福祉協議会 アンコール・クライマーズ・ネット 〒182-0025 東京都調布市菊野台5-3-1-506 Tel & Fax: 042-435-2498
info@angkorclimbers.net | angkorclimbersnet | www.angkorclimbers.net



リード部門 CCF 登録選手の部は、お馴染みの顔ぶれでした。競技の様子は、調布市社会福祉協議会「えんがわファン」の助成を受け作成した DVD 映像でご覧ください。柴崎のクライミングジム「ハンガアウト」にて公開中です。

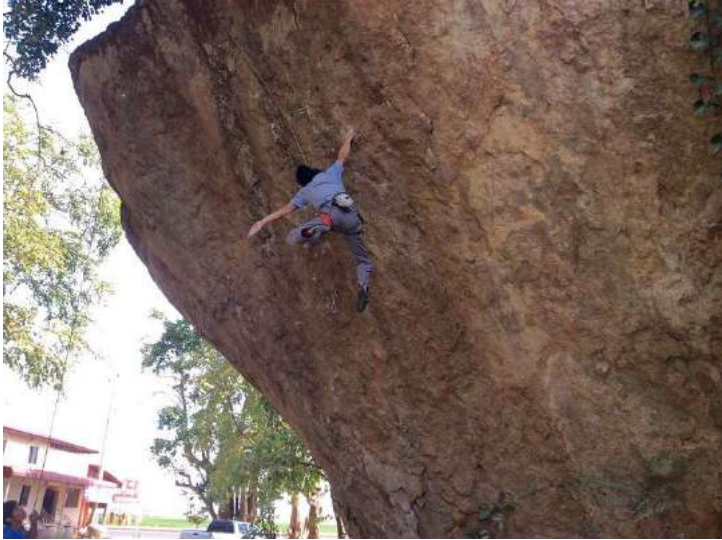
東京都調布市菊野台 1-40-3 京王線柴崎駅下車徒歩 6 分 facebook「クライミングジムのハンガアウト」

プノンチェリア最後のプロジェクトを ACN 卒業生が初登

クメール人がカンボジア最難関ルートを実登するのはカンボジアクライミング史上初の快挙。

2016年10月29日 Sor Seyha 20歳 ダイノライン初登 5.12d

2016年10月29日 Cho Channy 22歳 ダイレクトライン初登 5.12d



明確な日は定かではないが、フランスから来たクライマーがボルトを打ち、何度かレッドポイントを試みたが成功ならず。そんなプロジェクトがプノンベン郊外、コンポンチャムのクライミングエリア「プノンチェリア」にあると知った。

プノンベンにあるクライミングジム、プノクライムで働くアンコールクライマーズネットの卒業生2人(Seyha 20歳、Channy 22歳)と数名のクライマーと共に2015年12月17日、プロジェクトのトライを開始。

プロジェクトのある岩は他の岩に比べて傾斜が非常にきつく、また3本目のボルト位置が遠く、クリップ直前に落ちた場合のグランドフォールの確率が高いように思えた。まずは岩の裏側から下降してトップロープを設置。ホールドのクリーニングをしながらムーブを探る。オンサイトは逃してしまうが命には代えられない。

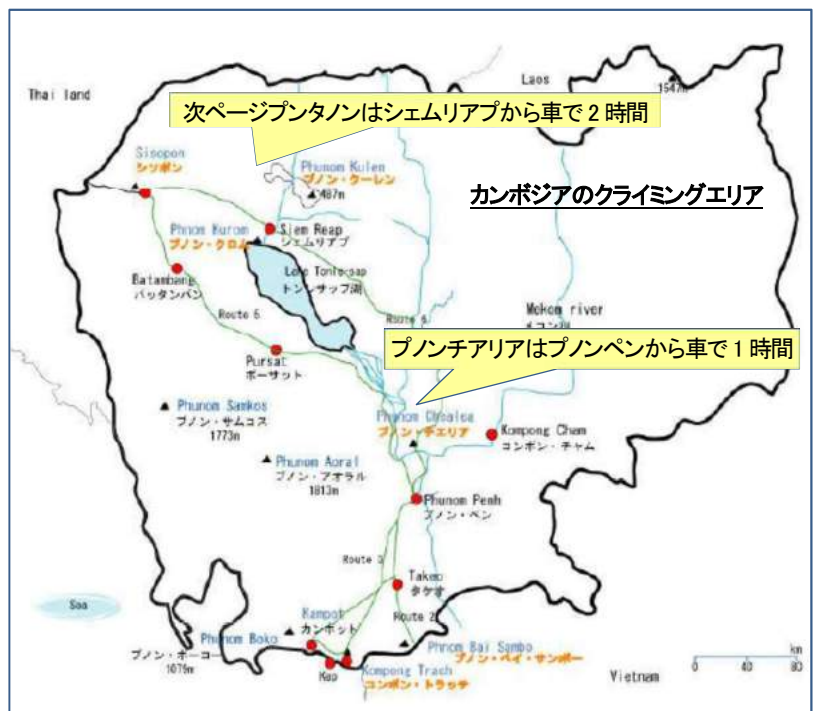
セイハ、チェニー、私、の順に登る。結果、ボルト2本目から3本目の間に核心があった。

落ち方を誤れば高い確率でグランドフォールが待ち構えている。それ故に、核心部ではかなりの集中力が要求されるという事が分かった。3度目のトライで私がトップロープで完登。核心部は右にあるガバにダイノするムーブで解決。セイハも同じムーブを何度かトライ。成功までは辿り着かなかったが、あと数回のトライで出来るといった様子。一方、チェニーは右に行かず、真上に待ち構えるクリップを取りに行くムーブで解決。ちなみにチェニーと同じムーブを試してみたが、次の一手があまりにも遠く、ホールドも小さく、私にはムーブをこなす事が出来なかった。この日は、各々3回のトライで引き上げた。成果は、私がトップロープで完登。チェニーはまっすぐ抜けるラインのムーブを解決するが完登ならず。セイハは私と同じ右にダイノするムーブをトライ中。

2017年1月31日、私が再びプノンベンに赴き、セイハとチェニーに出会ってプロジェクトの事を尋ねると、2016年10月29日チェニー、ダイレクトライン初登、2016年10月29日セイハ、ダイノライン初登、という嬉しい報せを受け取った。グレードを問うと2人共5.12aもしくは5.12bという答えが返ったが、それは無いだろうと思う。ただ、どちらも同じグレードという事であった。私の感覚ではトップロープの時点で5.12c、リードで登っていないのでここからは予測の範疇を出ないが、核心部のランナウトとクリップ動作が加わる事を考えると5.12dから5.13aのあたりに落ち着くのではないかと思う。グレードに関しては今後、再登者の意見によって変動の可能性は大いにあるが、我々としては5.12dとして公表したい。

カンボジアにおけるクライミングの歴史は非常に浅い。また、開拓ルート、初登ルートのほとんどが海外のクライマーによるもので、クメール人クライマーなどほぼ皆無であった。そんな状況を見て、クメール人によるクメール人の為のクライミングをカンボジアに広げたい、と先代伊藤忠男代表理事が立ち上げたアンコールクライマーズネットは今、立派な卒業生を2人輩出し、更にカンボジア最難関ルートの初登までも可能にした。私は彼らの成功に大きな感動を覚えている。そして、これまで支えてくれた全ての人に感謝の気持ちを伝えたい。

代表理事 浅井和英



アウトドア開拓



シムリアブから北へ約 50km
プンタノンの岩場です。信仰対
象になっている部分を尊重しつ
つ、代表浅井が中心となって開
拓してきました。ウォール常連
の外国人のお客さんの協力を
得て、ワゴン車 2 台をチャー
ターし、2月5日にACNの子供た
ちもボルダリングツアーを経験
することができました。



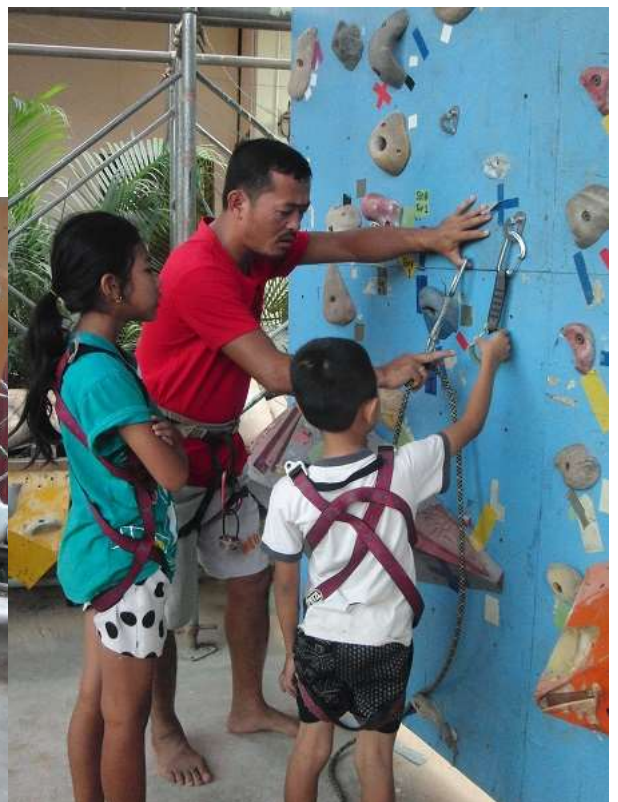
日曜練習

日曜午前の定例練習、一昨年、昨年と「女子でリードまで練習する子」がなかなか出てこなかったのですが、このところ、小学生、そしてカンボジア人大人女子でも、継続して練習に参加し、リードを教してもらって段階に達する人が出てきました。 バラン君は、小学生たちのよきコーチ



ウォール常連のトロイさん(プク郡の学校教師)が、ルートごとの終点のホールドは何番か、とグレードを書いてくれました。さすが教師です。ゴールがわかる

と意欲がわきます。お客さんたちにも好評です。5空欄はグレード未定のルートです。



5月10日 αゲルの株式会社タイカからマットが届きました

(株)タイカには、CCFの国際連盟加盟やコンペ、7月からの日本研修でもお世話になります。



From ACN's Desk : 事務局から

・NPO法人としての会員は現在 51 名、会員として継続的な支援をお願いします

■特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット（日本事務局）

ACNへ入会をご希望の方は、随時下記宛て、郵送、メール、電話のいずれかでお知らせください。一般個人会員の年会費は ¥5,000 です。事業年度(7/1～翌年 6/30 まで)に対応して納入をお願いしています。みなさまの支えがカンボジアの青少年の、健全な成長を継続する確実な助けになります。

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506 tel. 042-498-2488 Email: info@angkorclimbers.net

・寄付・寄贈 — 寄付金、寄贈品等

2008 年に NGO としてスタートしてから **2017/4/30 現在までの**、寄付金累積総額は、**¥ 9,209,315+ US\$13,780** となりました。 また、里親基金累計総額は、**¥3,900,000 +US\$1,250** です。大変ありがとうございました。

2016 年 11 月～2017 年 4 月までに、ご寄付、ご寄贈、里親出資いただいた方は下記の通りです。なお、本お知らせは、ニュースレターと連携して対応する期間に寄付された方のお名前だけを本誌にて、順次お知らせしています。

—**寄付金** 浅田信一郎様、クロマーユーユー様、栗原孝様、川尻洋太郎様、高橋千鶴子様、永井則子様、林武子様、James Jackson Marsten 様、小さな美術スクール様、林桂子様、堀田圭子様

一寄贈 ※寄贈及び奉仕活動をもってご支援いただいた方も含みます。

(株)タイカ様、(株)ピラミッドジャパン様、プノンクライムコミュニティジム様、クライミングジムハングアウト様、クライミングジムウエストロック様、新保栄司様、大沼大様、大野晴生様、塚内尚子様、若江勇一様、有泉重正様、棚沢健治様、池口真弘様、清水智子様、James Jackson Marsten 様、Lisa Twaronite 様、Troy 様、福神和子様、伊藤洋美様
T シャツ、クロマー、頑張るゾウさん、上映会、などを通じてご協力いただいた方々のお名前は、その都度記録していますが、この期間だけで、そのほか 20 人以上の方々から、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

一里親 堀田圭子様、才原明男様、棚沢健治様 (順不同)

★★★ 寄付及び会費専用口座 ★★★

■ゆうちょ銀行

記号 10010
番号 75286831
口座名 アンコールクライマーズネット

■三菱東京UFJ銀行

支店名：調布支店
預金種目：普通預金 口座番号：0081781
口座名：アンコールクライマーズネット

Webサイトでもご確認いただけます。

<http://www.angkorclimbers.net/>

法人名について NPO 法人としては、アンコールの後とクライマーズの後に「・」がありますが、上記両口座ともこの中黒点ははありません。よろしくお願いいたします。

☆☆☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆☆☆

■アンコールクライマーズネット (日本)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506
tel. 042-498-2488

■アンコールクライマーズネット (カンボジア)

Angkor Climbers Net (ACN)
tel. +855-(0)92-336-924, +855-(0)12-1759970

・郵便住所 (この宛名に上記電話番号併記で局留になります。電話番号の記入がないと届きません。)

POBOX 93044, Siem Reap city, Siem Reap province, CAMBODIA

・人工壁所在地 (郵便物の宅配は、ありません)

Angkor Climbing Wall

Krus village, Svidoncom commune Siem Reap city,
Siem Reap province, Cambodia

■ email info@angkorclimbers.net

ロータスカップを首都プノンペンで

Editor's note



予備のホールを洗ってコンペに備えます

Contents

- 01 第6回アンコールカップ開催
- 04 プノンチエリア最後のプロジェクト
を ACN 卒業生が完登
- 05 アウトドア開拓
- 06 日曜練習
- 07 タイカからボルダリングマットが
届きました。事務局から

今年はプノンペンでロータスカップやるよ。でも、みんなのおうちのお父さんやお母さんが行っていいって言わなければ行けないし、学校の校長先生が、土曜日に学校を休んでよいと言ってくれないと行けないよ。「公式戦をプノンペンです。」大変です。日本でも、生徒を公式戦参加のために欠席させるには、もちろん手続きが必要ですが、「高体連」のような組織のないカンボジアでは、そのスポーツごとに、それぞれの方法で、校長先生や担任の先生に許可を取るそうです。柔道やサッカーで引率経験豊富な、わがスムロン先生に準備してもらっています。せっかく、女子も頑張る子が出てきたので、連れて行ってあげたいですが、まだ人身売買もあるカンボジアで、十分注意して引率する旨を保護者に理解してもらうのも、まだこれからです。丁寧に説明していきたいと思います。この旅費についても、株式会社タイカのご支援をいただきます。どんなコンペになるか、期待と不安の今日このごろです。(Chimi)

アンコールクライマーズネットニュースレター

2017 年 5 月号 NO. 20 2017 年 5 月 11 日発行 非売品

特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット

発行人 代表理事 浅井和英

編集人 事務局 伊藤明子

発行 アンコールクライマーズネット (Angkor Climbers Net)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel 042-498-2488 fax 042-498-2488

www.angkorclimbers.net

facebook [angkorclimbersnet](https://www.facebook.com/angkorclimbersnet)